『コンクリート圧送施工業務』安全衛生のポイント

準備作業の注意

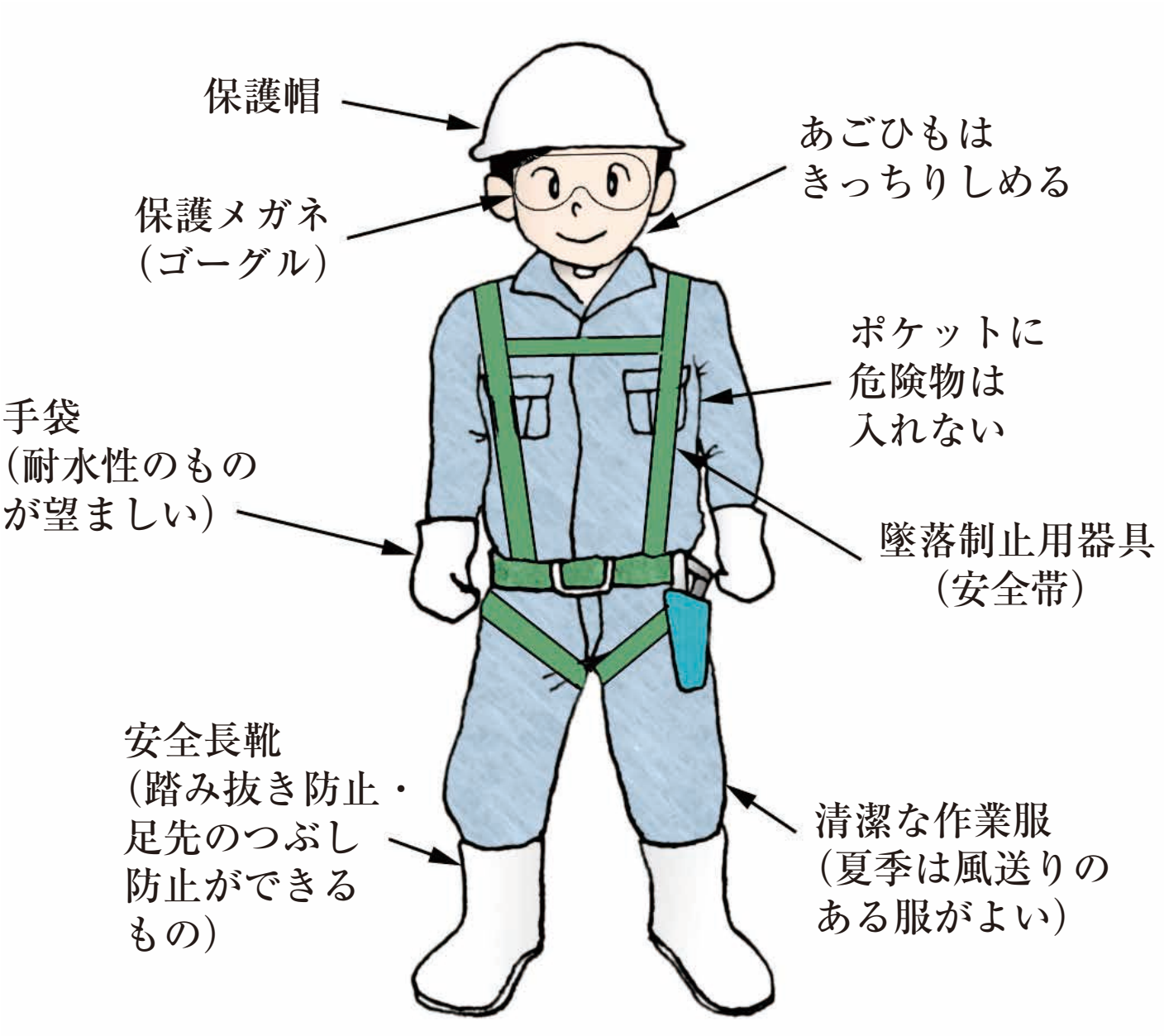
（1）圧送作業に必要な資格

コンクリート圧送作業に従事する者は、労働安全衛生法令に定める特別教育修了者でなければなりません。

コンクリートポンプ車特別教育修了証の例

（2）作業服・安全保護具の確認

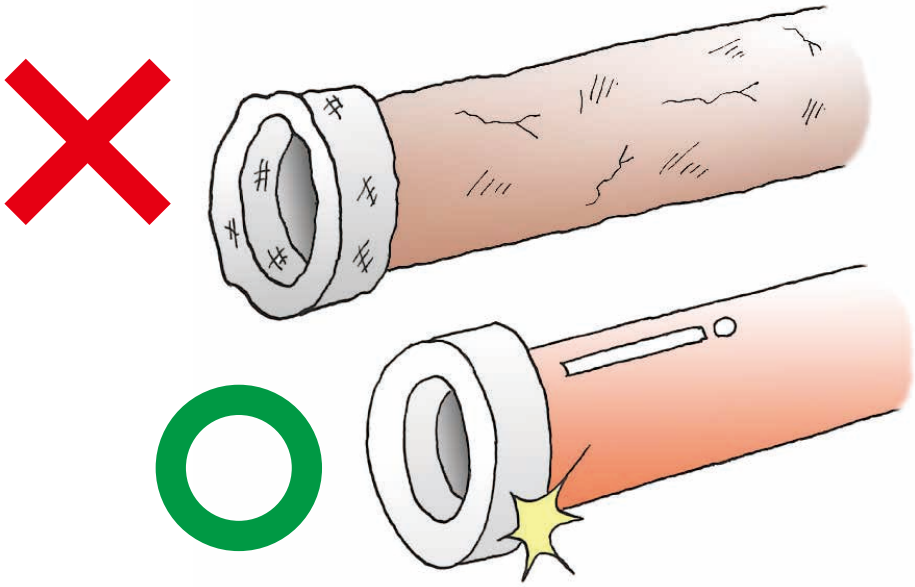
作業服、安全保護具（保護帽･墜落制止用器具(安全帯)･安全靴など）の装備をきちんとしているか確認します。



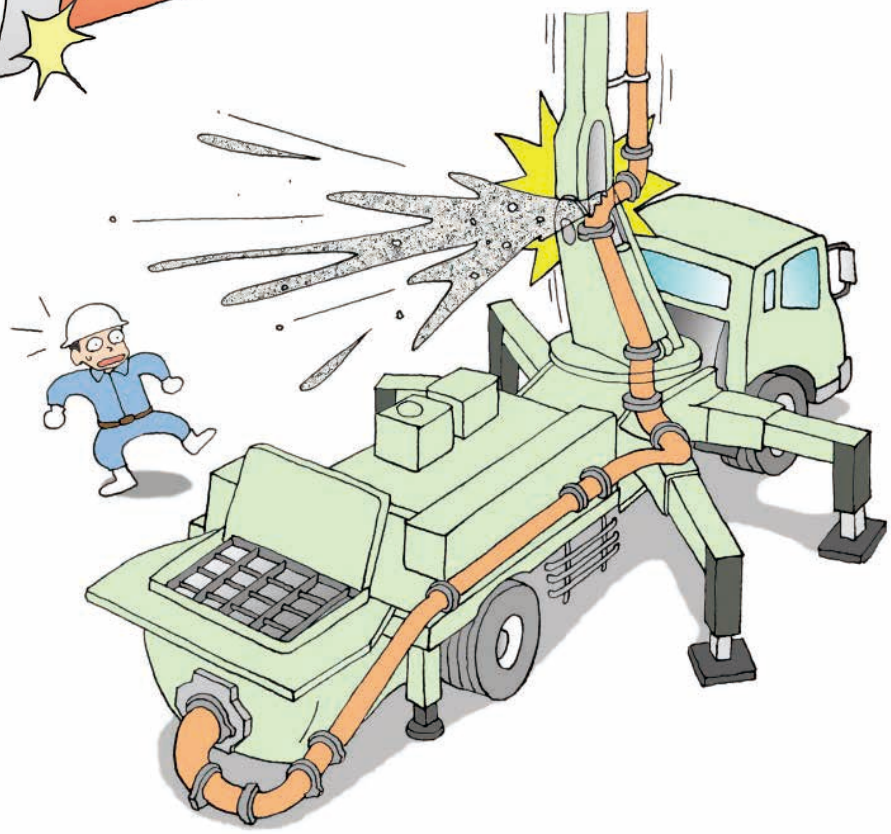
作業服、安全保護具の装備の点検

（3）輸送管・機材の選定

輸送管・機材は、大きな摩耗や損傷がないものを点検して選びます。肉厚がかなり薄くなっていたり、損傷がある輸送管を使用すると、圧送作業中に破裂する事故を起こすおそれがあります。



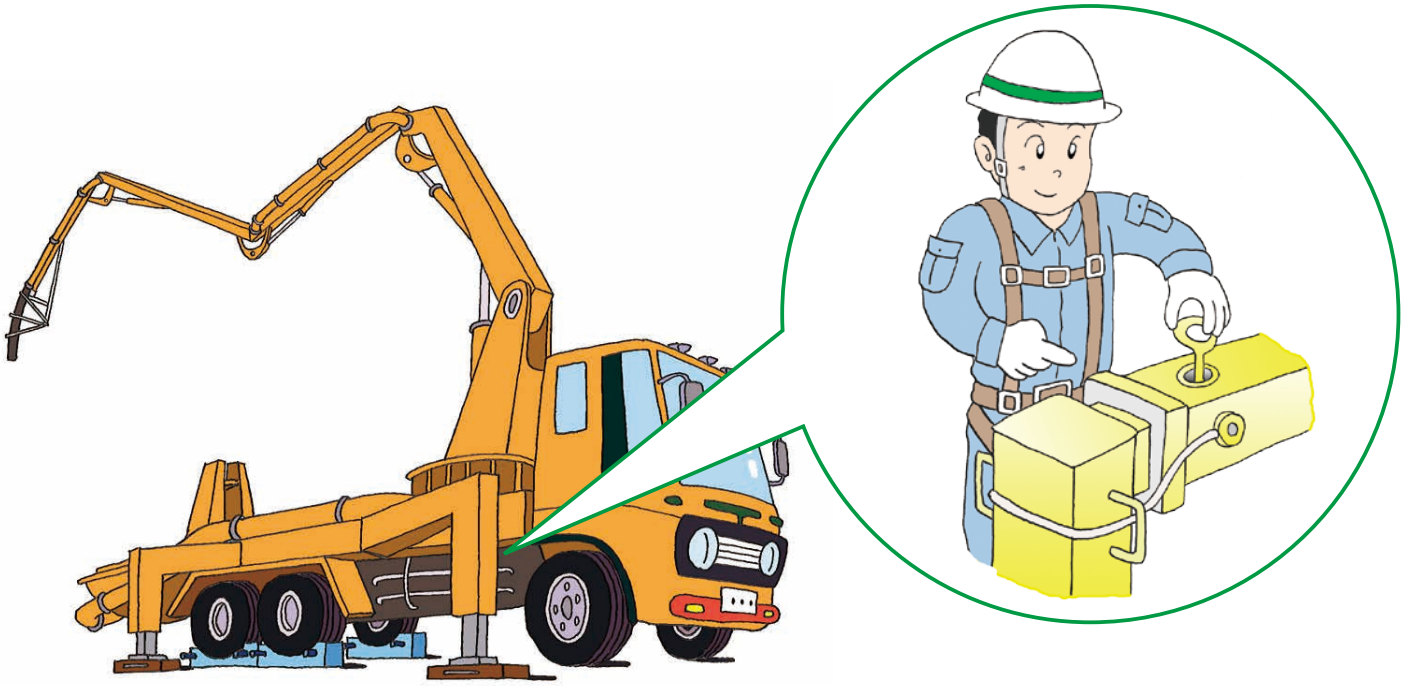
輸送管の選定



輸送管の破裂事故例

（4）アウトリガー飛出し防止装置の確認

コンクリートポンプ車の走行前には、アウトリガーが完全に格納状態にあることと、アウトリガーの飛出し防止装置が確実に装着されていることを確認します。

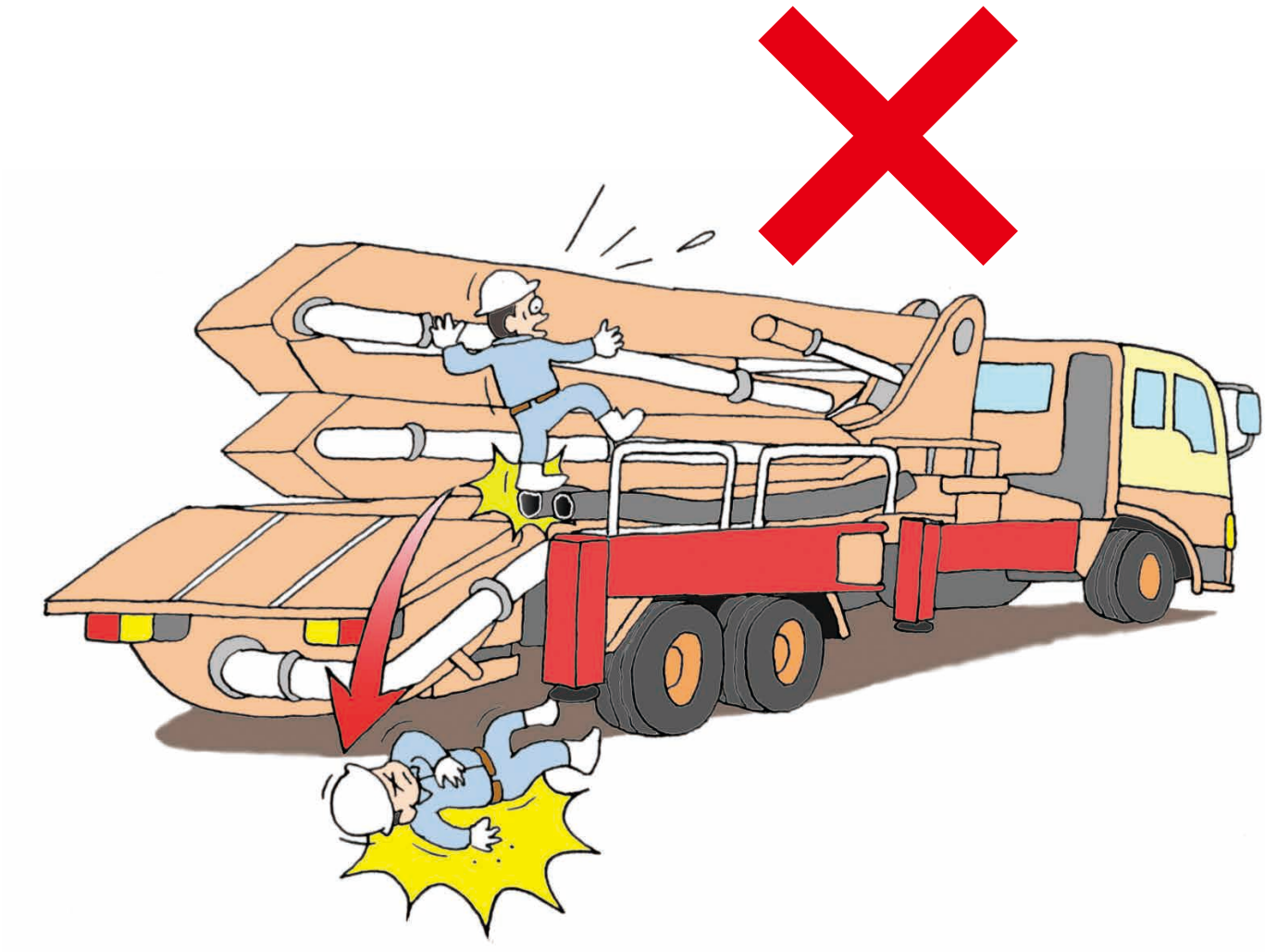


アウトリガーの飛出し防止装置の確認

アウトリガーのロックピンと飛び出し防止チェーンの例

（5）コンクリートポンプ車上での作業の注意①

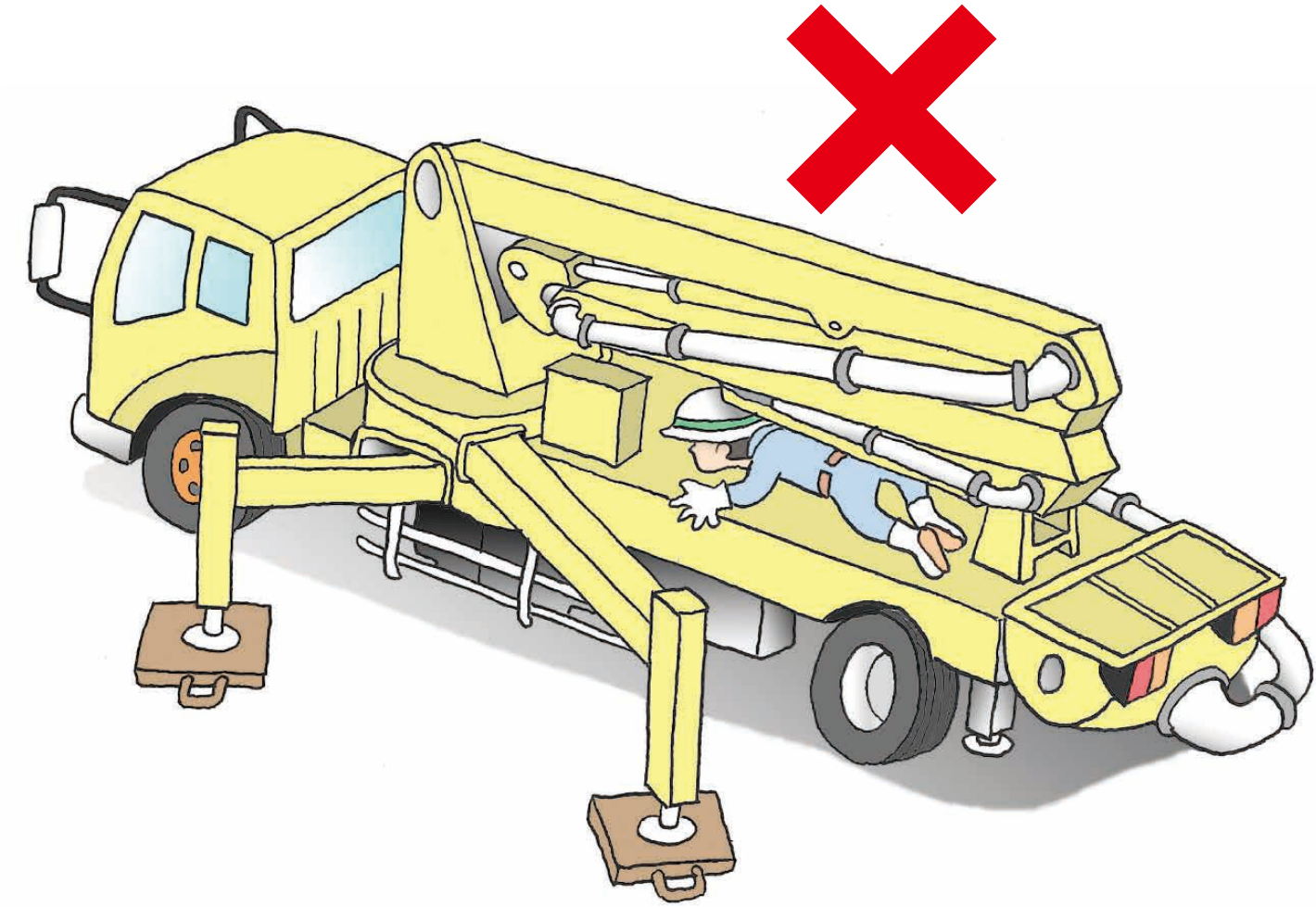
コンクリートポンプ車上で、機材の積込みやブームの輸送管を交換するときなどに、ポンプ車上から転落するおそれがあります。転落しないように、墜落制止用器具（安全帯）の使用などの転落防止措置をとってください。



コンクリートポンプ車上からの転落災害の例

（6）コンクリートポンプ車上での作業の注意②

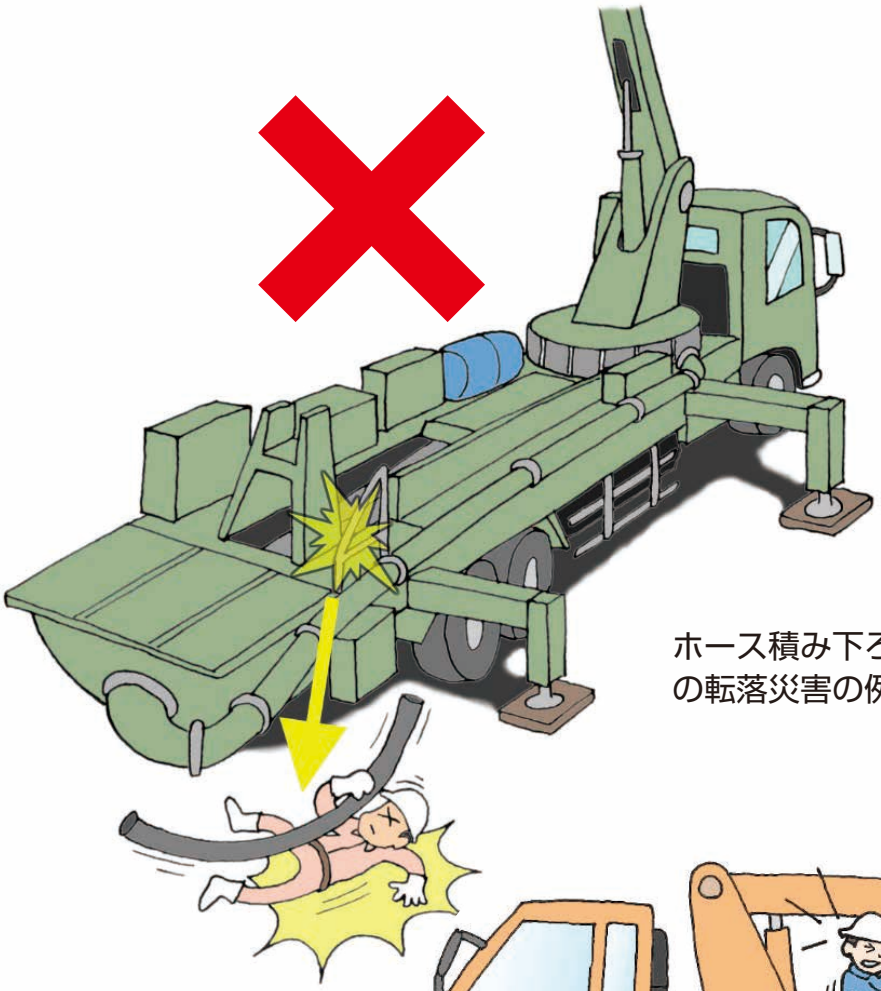
コンクリートポンプ車上で、ブームの下の装置などを点検するときなどに、ブームが下がってきて体をはさまれるおそれがあります。ブームを車体の横に移動させたり、支持台を使うなどして、災害防止の対策をとってください。



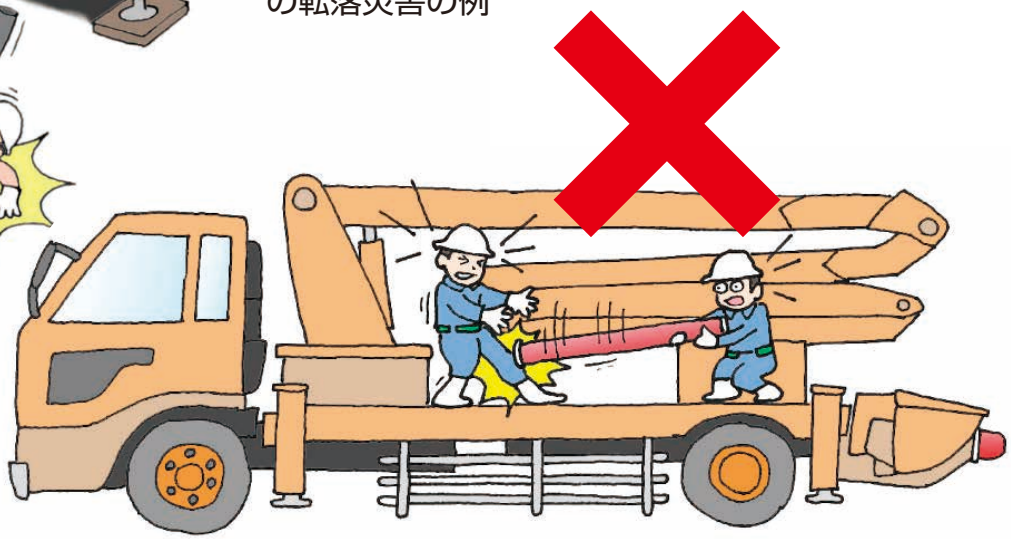
コンクリートポンプ車上でブームにはさまれた災害例

（7）機材の積み下ろし時の注意

コンクリートポンプ車からホースや機材を積み下ろすときは、足をすべらせて転落しないよう十分に注意して下さい。また、輸送管など重いものを積み下ろすときは、輸送管を落として手や足の指を上ケガするおそれがあります。２人以上で声を掛け合いながら、注意して下ろすようにしてください。



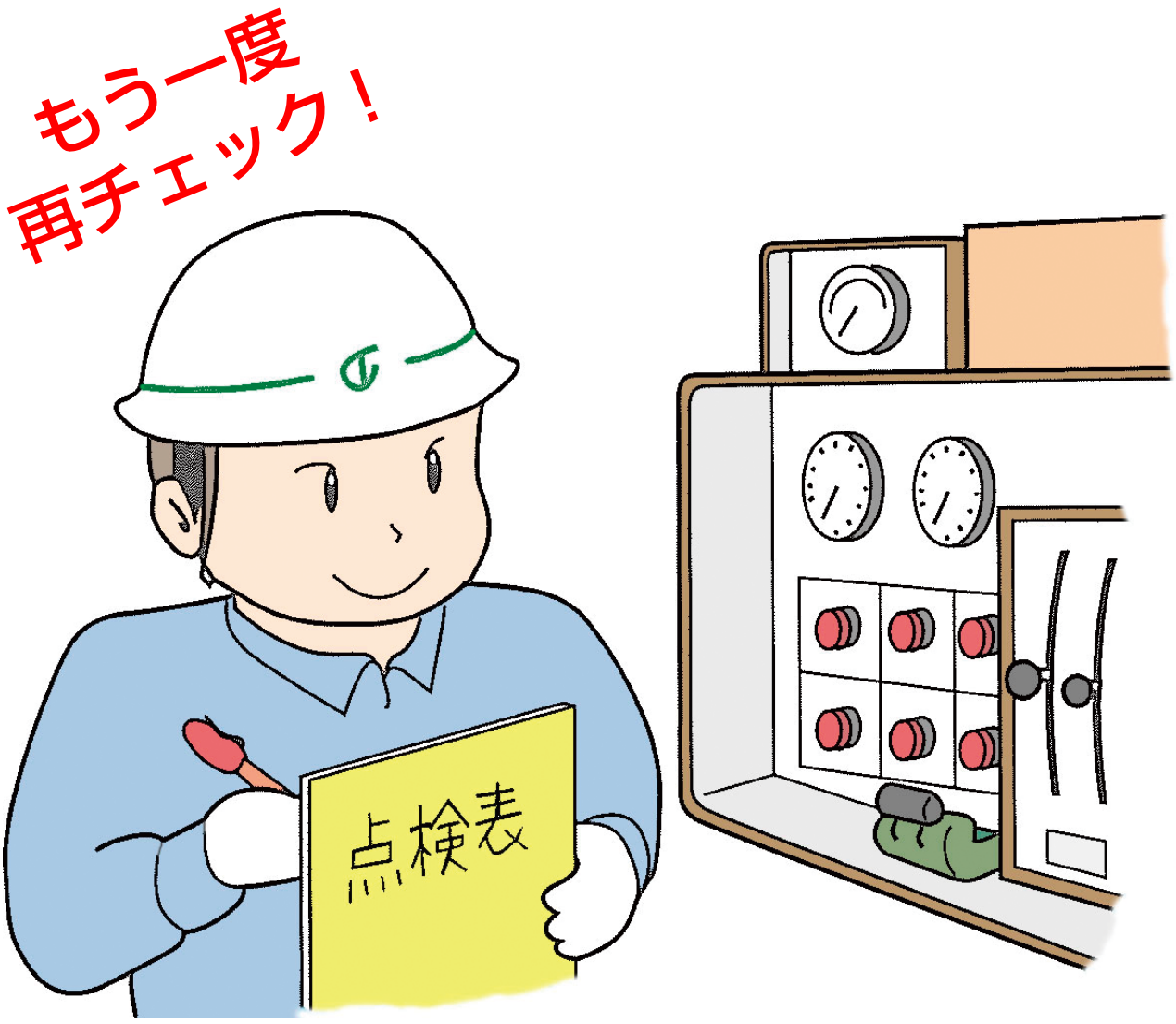
ホース積み下ろし時
の転落災害の例



輸送管を落として足をケガした災害の例

（8）作業開始前点検

現場に到着した後、その日の圧送作業が安全に行なえる状態かどうか、作業を開始する前に点検を行わなければなりません。



作業開始前点検の実施